



自己進化によりオペレーションの自律化と未来予想を可能にします

概要

急速に変化する環境に対して、大量のICTリソースやデータを瞬時に分析・判断・制御することが求められ、人間の対応や判断が困難な世界が近づいています。NTTでは、環境の変化に適応しオペレーションを自己進化させることで、自律的に持続可能とする研究開発を行っています。本展示では、保全プロセスを説明します。

Our Vision of Self-Evolving Operations

～安心・安全なSmart Worldに向けて～
～Toward Safe and Reliable Smart World～



無人オペレーション
High Operation
Productivity

オペレーションの対処結果を学習しプロセスおよびフローの創発によるオペレーションの無人化の実現
Zero-touch operations through learning the decision results of operations and creating processes and flows

自己再生するサービス
High Resiliency
Service

サービス環境の変化を予測し自律的な回復戦略の適応による自己再生するサービスの実現
Self-regenerating service that predicts changes in service environment and performs autonomous adaptation

顧客エンゲージメント醸成
High Customer
Engagement

オンデマンドかつスピーディなサービス提供やCXの最適化による顧客エンゲージメント醸成の実現
Foster customer engagement by offering on-demand, rapid service delivery and optimizing customer experience



特徴

- 保全業務を部品化し、自律的に判断することにより、ワークフローレスな自動化を実現
- 監視対象の未来を予測し、変化に適応した監視により、データ特性の粒度不足を回避

利用シーン

- クラウドやネットワーク、アプリケーションを組合せたサービスの保全業務自動化
- 多種多様なデバイスやアプリケーションが動的に連携するサービスの監視業務自動化

今後の展開

- プロセスごとの判断結果とフロー全体の実行結果の学習による自律的な最適化を実現し、自己進化可能な業務を拡充することで、オペレーションのゼロタッチ化を推進します。

出展社

日本電信電話株式会社

問い合わせ先：
rdforum-nw-ml@hco.ntt.co.jp